

科目名	授業形態	単位数	担当教員名
教育福祉行政	講義	2	岡崎 公典

【授業のテーマ及び到達目標】

- ①教育と福祉を支える仕組み(法・制度)についての基礎知識を身に付ける。
- ②教育・福祉行政の具体的取り組みの実際と課題について理解する。
- ③学校と地域との連携について理解し、学校安全への対応についての基礎的知識を身に付ける。
- ④最近の教育・福祉政策の動向と課題について理解する。

【授業の概要】

- ①教育と福祉を支える仕組み(法・制度)についての基礎的知識を身に付ける。
- ②教育・福祉行政の具体的取り組み(学校統廃合、待機児童等)の実際と課題について理解する。
- ③教育・福祉に関する政策動向と行政の課題について、具体的事例を通して理解する。

【全体の授業計画・内容】

1. オリエンテーション
 2. 教育と福祉
 3. 法治国家における教育行政と福祉行政
 4. 教育行政を支える法と制度
 5. 福祉行政を支える法と制度
 6. 教育・福祉行政の取り組み(1)～学校統廃合をめぐって
 7. 教育・福祉行政の取り組み(2)～待機児童をめぐって
 8. 教育・福祉行政の取り組み(3)～子どもの貧困をめぐって
 9. 教育・福祉行政の取り組み(4)～児童虐待をめぐって
 10. 教育・福祉行政の取り組み(5)～障がい理解をめぐって
 11. 教育・福祉行政の取り組み(6)～学校安全への対応をめぐって
 12. 保育者・教員に必要な資質能力と力量形成
 13. 教育・福祉に関する政策動向と行政の課題～コミュニティスクール
 14. 教育・福祉に関する政策動向と行政の課題～放課後子どもプラン
 15. 教育・福祉に関する政策動向と行政の課題～学校と地域の連携・協働と推進体制
- 一斉試験

【準備学習の内容】

予習のあり方:新聞や書籍などで教育に関する時事問題に関心を持っておく。

学習のあり方:授業内容について主体的に関わる。

復習のあり方:授業内容についての疑問点を整理し、次回質問できるようにしておく。

【成績評価】

一斉試験(50%) 授業内レポート(40%) 受講態度(10%)

【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】

試験等に対して、別の用紙にコメントを記入して配布する。

【テキスト】

とくに使用せず、授業時に資料を配付する。

【参考文献】

授業時に適宜紹介する。